

令和元年度 事業報告

1. 上伊那地域経済牽引事業促進協議会

上伊那地域経済牽引事業促進協議会の幹事の一員として、下記活動の支援、会計業務支援などを行いました。

(1) 幹事会への参加

8月27日 場所 伊那市防災コミュニティセンター
内容 国県と協議会との情報交換会について
地域未来投資促進法による上伊那基本計画変更協議についてなどを協議

(2) 情報交換会への参加

- ①開催日 11月13日～14日
- ②会場 伊那公民館 他
- ③参加 関東経済産業局、長野県産業労働部
同東京事務所、同名古屋事務所、同大阪事務所
協議会幹事（8市町村、地域振興局、広域連合、
テクノ財団、上伊那産業振興会）など 42名
- ④内容 国内及び長野県内の立地状況や県外から見た上伊那
地域の立地環境などについて
報告、意見交換、懇談会
地域企業視察、中学生キャリアフェス見学
*上伊那産業振興会は、主として元気ビジネス応援隊
の活動と得意技シートについて紹介。
後日、東京事務所を介し、飯島精機と浜松の企業
とのマッチングにつながりました。



情報交換会



キャリアフェス見学

(3) その他

ホームページの更新、企業立地ガイドなどの最新情報掲載 <http://www.kamiina-tiiki.jp/>

2. 人材育成事業（長野県地域発元気づくり支援金活用事業）

従前取り組んできた人材育成事業を上伊那の文化として定着できるように、長野県地域発元気づくり支援金事業「つなげよう！人と技術と地域の絆事業」として、今まで以上に「地域の人づくり」に焦点を当て幅広い人材育成事業に取り組みました。

(1) 人材ふれあいフェア2019

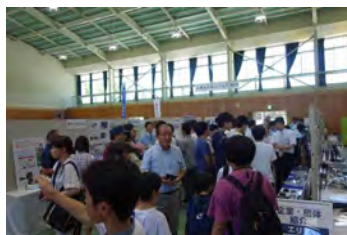
建設業界との共催により、第4回目の人材ふれあいフェアを開催しました。

- ①日時 9月7日（土） 10:00～16:00
- ②会場 南信工科短大キャンパス、伊那建設会館
- ③概要
 - ・企業、商工支援団体、市町村の展示エリア 48ブース
 - ・南信工科短大生、高校生活動展示エリア 4ブース
 - ・ものづくり体験エリア 11コース
 - ・おもしろ実験エリア 7コース
 - ・リニア関連エリア（展示、JR 東海出張授業）
 - ・その他 飲食店（ソースカツ、ローメン、ピザ、パン、ラーメン、飲み物など）

④参加者 ・ファミリー、中高校関係者、南信工科短大関係者、企業関係者、商工支援団体関係者 など約2,000名（ほぼ前回並み）



オープニング



会員展示エリア



削ろう会



リニアコーナー



伊那川パン屋さん



発電と電気工作体験



マシニングセンタ実演



アクセサリづくり体験



工科短大生コーナー



コマづくり体験



建設エリア



リニア出張授業



色つき結晶体験



人エールピー体験



工科短大生見学ツアー



ミットワツミツ体験



電子計算機を作ろう



簡単プログラミング体験

(2) 人材育成講座

地域人材の受け皿である企業の改善や体質強化の支援として、企業を背負って立つ人材のスキルアップを図る人材育成研修会を実施しました。

- ①開催場所 伊那技術形成センター 研修室・メカトロ研究室
- ②開催講座 23講座。新入社員から経営改善や品質管理・工程改善、技術スキルなど幅広い講座を開設。受講料は講座ごとに設定。
- ③その他
 - ・上伊那8市町村の後援をいただいた。
 - ・講師は、外部講師や元気ビジネス応援隊アドバイザー（11講座担当）
- ④実績一覧 「＊」の講座講師は、元気ビジネス応援隊アドバイザーが担当。

講座名	開催日	時間	募集人数	実績人数	補助対象 (元気づくり・中央会)
新戦力育成研修	4/8・9	14	30	46	
ISO9001内部監査員養成研修	5/13・14	13	30	35	
* 品質管理の基礎研修	5/22	6	30	35	○
接遇とビジネスマナー研修	5/28	7	30	25	
2年目研修	6/27	7	30	13	
* 半田付け実践技術研修	6/4	6	30	18	○
財務会計／決算書研修	6/6・7	14	30	8	○
* 成形の品質研修	7/8・9	12	30	25	○
ISO14001内部監査員養成研修	8/5・6	13	30	26	
コミュニケーションとチームワーク研修	8/26	7	30	30	○
* 5Sと現場研修	9/5・6	14	30	18	○
* プレス加工と製品設計の基礎研修	9/11	7	30	7	○
中堅社員研修	9/12	7	30	16	○
* プレス金型設計の基礎研修	9/24	7	30	10	○
フォローアップ研修	10/4	7	30	46	
食品安全研修	10/7・8	13	20	7	○
* 現場リーダーの役割と責任研修	10/18	6	30	30	○
アメーバ経営のリーダー育成と全員参加研修	10/23・24	11	30	3	○
* QC工程管理研修	11/13	6	30	21	○
* ヒューマンエラー防止研修	11/20	6	30	45	○
女性社員研修	11/22	7	30	14	
* 図面の基礎研修	11/28	7	30	29	
* トヨタ生産方式と現場改善研修	12/3	6	30	13	○
計			680	520	○

※研修会風景



新戦力育成研修



ISO9001 監査者研修



半田付け研修



接遇とビズ初マナー研修



京町会計とアメバ経営研修



図面の基礎研修

(3) 環境出前授業

小学校4年生を対象に環境問題や省エネなどをテーマとし、元気ビジネス応援隊メンバーを講師として出前授業を実施しました。

実施校	実施日	生徒数	備考
南部小学校	1月20日	35 名	1クラス
南箕輪小学校	1月28日・29日	143 名	4クラス
計		178 名	1授業45分



南部小学校



南箕輪小学校

(4) 子供科学工作教室

テクノ財団主催の事業と連携し、小学高学年生が工作キットの製作や実験を通じ、ものづくりや科学に興味を持ち楽しさを感じることを目的として実施しました。

- ①実施日時 2月1日(土) 9:00~15:30
- ②開催場所 駒ヶ根市文化会館
- ③参加者 小学生 80名(応募者103名)
指導者・スタッフ 72名(企業社員、高校生、支援団体)



企業紹介



キット組み立て



体験コーナー

3. 元気ビジネス応援隊事業（長野県地域発元気づくり支援金活用事業）

本事業は、企業OB、OGの活躍と自らの生きがい高めると共に、中小企業支援、文化や技術の継承、地域産業の発展などに貢献することを目指して、市町村の活動負担金や元気づくり支援金を得て、活動の展開を図ってきました。

（1）企業支援や地域の取り組みの支援活動

- ①市町村を含めた情報交換会
- ②企業の各種改善指導
- ③伊那市スマート工業部会／課題解決プロジェクトに参画
- ④市町村補助金審査員として参画（箕輪町、南箕輪村、伊那市）
- ⑤人材ふれあいフェア運営に参画
- ⑥アドバイザー増員 5名

（2）中小企業へのアドバイスやマッチング支援

- ①対応件数
令和元年度新規34件
(ホームページ対応含む)

- ②支援内容
工程改善、経費改善、ISO取得、他
延べ訪問件数 300社以上

（3）ホームページの機能追加と効果の向上対策

URL <https://www.genkibiz.net/>

- ①「アドバイザー派遣事業の手引き」情報を追加
- ②「GBO元気ビジネス応援隊だより」情報を掲載
- ③掲載企業の追加
- ④セキュリティの強化、プライバシーポリシーの追加、

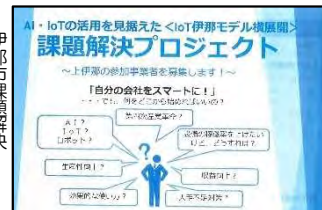
（4）広報誌／企業情報誌の改訂と充実

- ①「元気ビジネス応援隊だより」第2号発行（レイアウト、内容更新）
- ②「得意技シート」第3版発行（掲載企業追加、レイアウト変更、掲載情報更新）
- ③「アドバイザー派遣事業の手引き」初版発行

（5）人材育成研修会

当財団主催研修会11講座の講師を、8名のアドバイザーが担当しました。

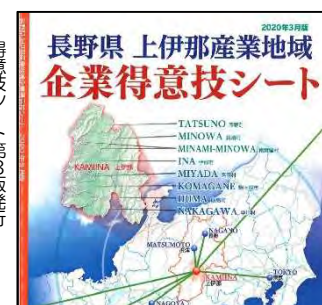
伊那市課題解決プロジェクト参画



広報誌第2版



得意技シート第3版発行



人材ふれあいフェア



HP更新



派遣手引き発行



半田付研修会

4. 南信工科短大振興会支援事業

南信工科短大振興会事務局として、県南信工科短期大学校の事業支援及び南信工科短大振興会の事業を運営推進しました。

(1) 役員会・総会

- ①開催日 6月11日(火)
- ②場所 南信工科短大、大芝荘(懇親会)
- ③参加 会員、来賓、スタッフ 総会61名、懇親会43名
- ④内容 事業・会計実績と計画、役員の改選、構内見学、懇親会 など



役員会



総会



懇親会

(2) 人材ふれあいフェア2019

2. 人材育成事業の項に掲載のため省略

(3) 講演会

(3) -1 「AIと最新テクノロジーが創り出す驚異の30年後の世界」

- ①講師 富士通 理事 首席エバンジェリスト
中山 五輪男氏
- ②開催日時 10月23日(水) 14:50~16:30
- ③対象 南信工科短大学生・教職員、会員企業、
など約130名
- ④概要 AIによる最先端技術とその開発事例を、巧みな話術による講義と映像により紹介され、強烈なインパクトを与られました。会員企業は元より本校学生にとっても科学技術に取り組む大きなモチベーションとなりました。



(3) -2 「脳神経外科医として医療機器開発に携わってきて」

- ①講師 伊那中央病院院長 信州大学名誉教授
本郷 一博氏
- ②開催日時 11月27日(水) 15:00~16:40
- ③対象 南信工科短大学生・教職員、会員企業など約100名
- ④概要 通常では窺い知れない貴重な医療の世界についてお話し頂きました。医療機器開発の事例を中心にしたお話は、これからの科学技術の果たさなければならない大きな役割を示唆し、科学技術に関わる当校の学生や教職員、企業社員への励みとなりました。



(3) -3 「デジタルモールド講座」

- ①講師 (有)スワニー社長 橋爪 良博氏
- ②開催日時 講義 6月26日(水) 14:40~
実演 9月11日(水) ワークラボハケ岳にて
- ③対象 南信工科短大2年生・教職員
- ④概要 会員企業による最先端技術を学ぶため、プラスチック成形の基礎やデジタルモールド(スワニー社商標)の概要、事例などについての分かりやすい講義と、ワークラボハケ岳での実演を行いました。最新技術に対する学生の興味は尽きないものでありました。



(4) 技術研修会

(4) -1 製造現場のための3Dツールによる「一気通貫」入門

- ①開催日時 10月2日、9日、16日、23日、30日
(全て火曜日) 13:30~16:30
- ②講師 Material 工房・テクノフレキス代表 藤崎 淳子氏
- ③参加者 会員企業 18 名
- ④概要 3D 統合ツール Fusion360 を用いた講義と操作体験により、近年受発注にも欠かせない3DCADの有効性を学び、導入のきっかけにするための講座としました。



(4) -2 最適な構造設計のためのトポロジー最適化研修

- ①開催日時 12月23日(月) 13:30~16:30
- ②講師 (株)飯沼ゲージ製作所 土橋 美博氏
(南信工科短大非常勤講師)
(株)くいんと 月野 誠氏、
(株)構造計画研究所 小熊 信明氏
- ③参加者 会員企業など 7 名
- ④概要 設計の強度を上げるためのより良い設計、構造を変えずにより軽くする設計などに役立たせるため、構造最適化ソフト HiramekiWorks を用いた操作実習を通して学ぶ講座としました。



(5) 社会勉強会

(5) -1 企業の一員となるための心構え研修会

- ①開催日時 1月8日(水) 14:30~16:00
- ②講師 KOA(株)人材教育センター 新倉 憲明氏
- ③対象 南信工科短大1年生
- ④概要 インターンシップでの大切なこと、社会人と学生との違い、就活で大切なこと、企業が求める人材などを学びました。

(5) -2 新入社員研修会

- ①開催日時 3月6日(金) 13:00~16:00
- ②講師 まなびと 井坪 まゆ美代表

③対象 南信工科短大2年生

④概要 社会人としてのマナーや心構えなどを中心に、グループ討議、実技を通して当校出身ならではの身だしなみを学びました



心構え



新入社員



新入社員

(6) その他の活動紹介

その他様々な南信工科短大の行事、取り組みに積極的に参画すると共に、研究の促進、学生のモチベーションアップ、会員と南信工科短大との連携などを図りました。

①OB会発足の準備

5期生卒業時のOB会発足を目標に、準備金の寄付（1,000円/人）、名簿づくりなどを行いました。

②研究補助金支援

教員による3テーマに対し、材料購入費補助を行いました。

③産学共同授業／研究支援

以下のテーマについて実施支援を行いました。

- ・デジタルモールド技術講座
- ・鉋くず厚さ測定装置の開発
- ・KOA（(株)）、多摩川テクノクリエイション（株）の各テーマを対象にした、企業と学生の共同授業

④学校情報、振興会情報の発信

ホームページ、ダイレクトメール、マスコミなどを活用し、入試情報、イベント案内、事業実施報告などを発信しました。

HP URL <http://www.nanshinkotan.ac.jp/shinkokai/>

⑤卒業生への記念品贈呈対応

名入りケース付きボールペンを卒業者全員に贈呈しました。

⑥会員の募集、会費の徴収

令和2年3月時点 176会員（南信工科短大振興会発足時124会員）

⑦会計事務

南信工科短大振興会の全ての会計について、管理、処理を行いました。

⑧県政ランチミーティング参加

7/29、阿部県知事との意見交換会に参加しました。南信工科短大の果たす役割と今後のあり方について、有意義な意見交換ができました。

⑨理工チャレンジイベント開催支援（内閣府、広域連合主催）

11/23、小中学校生徒、保護者計50名の参加を得て、理工系で活躍する女性の講演や職場紹介の他、南信工科短大の設備を活用した技術体験を実施、開催の応援をしました。当財団からも市川職員親子が参加しました。

5. 交流促進事業

様々な地域振興活動の支援や情報収集に努めました。

(1) 世界一の会への支援（加入企業28社）

① 総会・役員会・定例会等

- 通常総会 4月24日 割烹いづみ 29社 33名
- 役員会 8月23日・11月29日・3月23日 3回 延べ 24名出席
- 定例会 7月25日 企業訪問・施設見学・講演会
- 10月15日 施設訪問・企業訪問
- 2月18日 講演会 3回 延べ 88名出席

② 受注促進部会

- 営業担当者情報交換会 7月12日・12月5日 8社 延べ21名参加
- テクニカルショウヨコハマ2020 2月5日～7日 5社
- 展示会等への参加（機械要素技術展・諏訪圏工業メッセ）

③ 未来経営部会

- ものづくり大賞Nagano授賞式・産業フェア in 信州 10月25日 3名
ものづくり大賞Naganoの特別賞を受賞
- 講演会「ドイツ現地情勢」 12月18日 10社 12名

④ 厚生部会

- 広島・呉企業視察 2月9日～11日 10社 12名
未来経営部会との共催事業



総会



講演会・交流会



ものづくり大賞 Nagano 特別賞

(2) 伊那インター工業団地企業連絡会

- ① 総会・地元区との懇談会（活動実績・計画報告や地元区との課題検討と懇親会）
- ② 団地内道路清掃 9月13日 66名参加
- ③ 地区協力費徴収、他各種情報発信
- ④ 団地企業交流会 10月27日 28名（マレットゴルフ・バーベキュー大会）
- ⑤ 団地内での献血活動 2回（10月16日・2月26日） 延べ67名協力



団地連絡会



団地内清掃



レクリエーション

(3) リニア新幹線開通に向けた活動の支援

リニア新幹線開通を機に地域興し、産業の活性化、市民活動の盛り上げを目指し、アンケート実施などにより、様々な活動団体、行政などへ働きかけを行いました。

- ①上伊那の様々な業界、団体、グループ、住民の皆様に、「リニア中央新幹線開通を上伊那にどう活かすか」という観点でのご意見を伺い、今後の上伊那が一丸となって取り組むためのきっかけづくりと、今後の実行体制の検討情報とするためのアンケート実施。
- ②同じく各皆様が、他部署の意見も考慮して自ら活動出来ることの掘り起こしと意識付けのためのアンケート実施。

(4) その他

- ①郷土愛プロジェクトとの連携 情報交換、人材ふれあいフェアへの参画など
- ②KOA寄付金活用による様々な地域貢献活動への資金支援

6. 情報提供事業

下記事業を継続して行いました。

- ①資料・書籍の収集と閲覧
- ②展示ホールにおいて上伊那管内企業の工業製品展示紹介
- ③ダイレクトメールによる各種イベント、研修会、活動、他の案内と情報発信
- ④ホームページによる各種情報発信（URL <http://www.ina.janis.or.jp/~keisei/>）

7. 伊那技術形成センターの運営管理事業

①施設貸し出し実績

- ・会議室 43件、研修室 108件、メカトロ研究室 16件
- ・主な貸出先 伊那労働基準協会、イナリサーチ、アジマ自動車学校、テクノ財団など

②令和元年度修理とメンテナンス

・会議室雨漏り修繕	756	千円
・屋上防水加工簡易補修	86	千円
・地下タンク廃止及び灯油タンク設置工事	362	千円
・機械室扉ガラリ塞ぎ工事	24	千円
・ホームページセキュリティ向上作業	66	千円
合 計	1,294	千円